

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

さて、昨年は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、人の移動や生活が概ねコロナ前の状況に戻る中、町民の皆さまの生活を充実、支援する取組を積極的に進めてまいりました。町の将来を担う子どもたちを育成・支援するため、子ども記者、子ども議会に加え、子ども消防クラブを新たに立ち上げるとともに、小学校トイレの改修、中学校体育館の空調設計、中学校制服の見直しなど、子どもたちの学習環境の向上に努めました。

また、物価高騰の先行きが見えない中、皆さまの生活と町内事業者を支援するためプレミアム商品券や生活応援商品券、敬老祝い商品券を発行しました。さらに現在、SDGsやカーボンニュートラルの実現に向けた新たな取組として、公用車への電気自動車の導入と、住民の皆さまもご利用いただける急速充電スポットの設置を進めているところです。

今年の干支は、甲辰（きのえたつ）です。甲には物事の始まり、そして辰には勢いと大きな力、成功という意味があり、



豊山町長

鈴木 邦尚

この二つが合わさる甲辰は、新しいことを始めて成功する、いままで準備してきたことが形になるといった、縁起のよい年になると考えられています。

現在、世界ではカーボンニュートラル実現に向けた動きやグローバル化に伴うDXの推進など、われわれを取り巻く環境は大きく変化し続けています。そのような変化を踏まえながら、急激に進む少子化への対応、DXの推進、関係人口、交流人口も含めた人口増加に向けた取組、SDGsなど持続可能なまちづくり、コロナで弱体化しているコミュニティの推進など、本町を取り巻く課題に対し果敢に挑戦していきます。住みやすいまち、住み続けたいまちの実現に向け、これまで準備し、積み上げてきた事業の実現と、新たな課題への対応を着実に進めてまいります。

最後に、皆様のますますのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和6年元旦